

# Julabo Case Study

## JULABO PRESTO® A80

20Lのガラス反応器で、  
0°Cから-30°Cに冷却運転



### 目的

本ケーススタディは、20Lのガラス反応器で、ユラボPRESTO A80の冷却能力をテストしました。A80は2.0mのメタルチューブで接続、0°Cから-30°Cへ冷却運転するようにプログラムされています。

### 環境

室温 +20°C  
湿度 45%  
電源 230V/50Hz

### テスト条件

ユラボ装置	PRESTO A80
冷却能力	+20°C 1.2kw 0°C 1.2kw -20°C 1.1kw
加熱能力	1.8kw
バンドリミット	無
吐出圧	0.40bar
循環液	ユラボサーマルHL80
反応器	20Lガラス反応器 (Asahi) 18LのサーマルHL40を充填
ジャケット容量	7L
温度制御	外部温度制御 (ICC)



### テスト結果

次ページグラフ参照： A80は0°Cからアンダーシュートすることなく、1時間で-30°Cまで到達する事が出来ました。

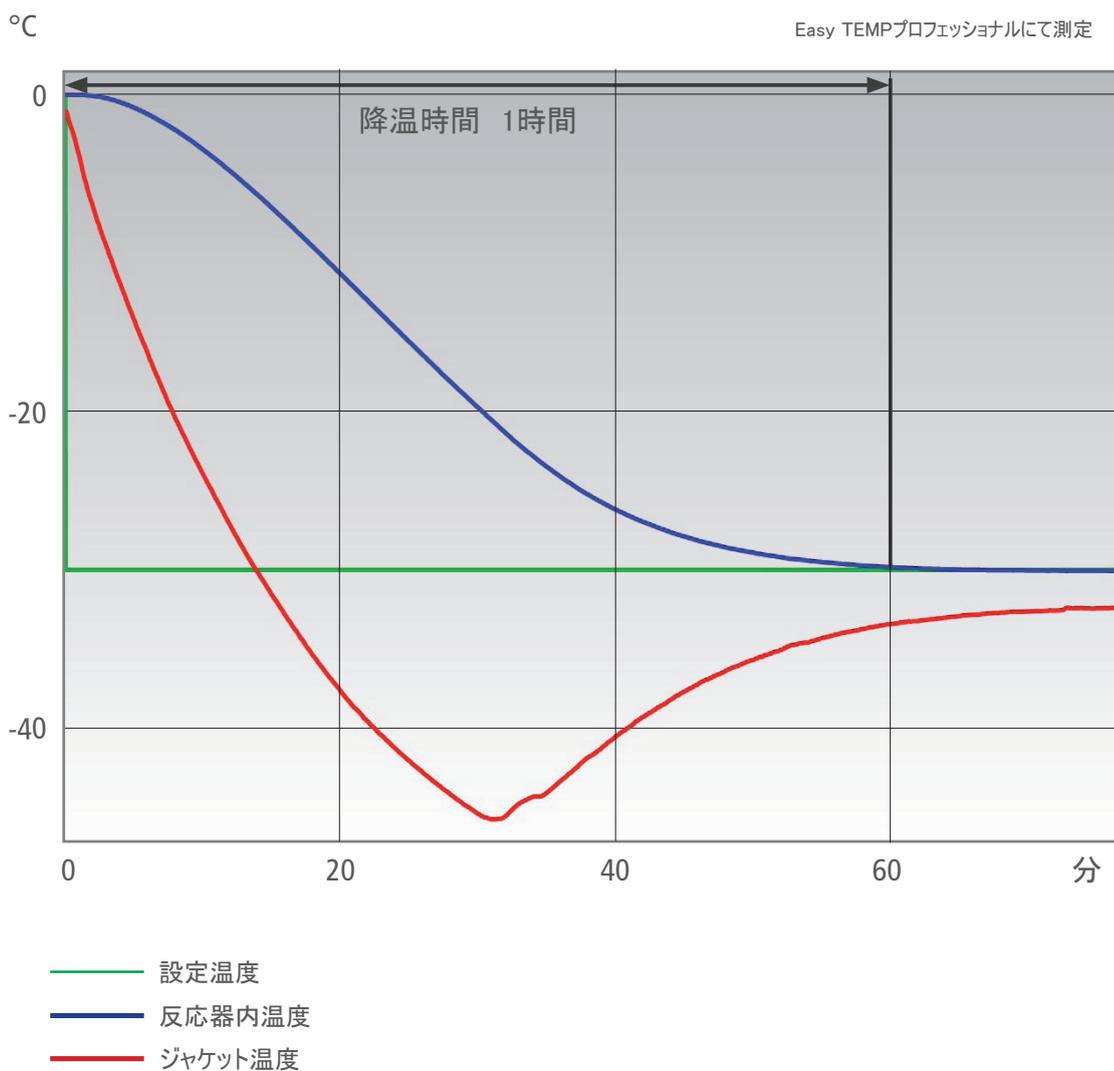
### 情報

PTFEコーティングされた  
Pt100温度センサーが  
使用可能です。

次のページにも  
情報が載っています。



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0



**情報**  
 ポンプ圧力を調整する為のオプション画面があります。お客様にてポンプ圧力を設定する事が可能です。

**情報**  
 PRESTOの全ての機能をイーサネットインターフェースにて操作する事が可能です。

JULABO GmbH  
 Eisenbahnstraße 45  
 77960 Seelbach / Germany  
 Tel. +49 (0) 7823 51-0